

## 『平成 30 年度 ぎょさい推進全国会議』を香川県で開催

去る9月20日、香川県高松市において、漁業経営を守る『ぎょさい』と『積立ぷらす』の必要性を周知することを目的とし、全国27府県の漁業者・漁協役職員をはじめとする総勢138名の参加のもと『平成30年度 ぎょさい推進全国会議』を開催しました。

会議開催にあたり、本会 西田会長から「本会議を通じてぎょさいと積立ぷらすの必要性を深めて頂き、更なる加入拡大に向けて皆様の協力をお願いしたい。」と主催者挨拶を行い、続いて、香川県漁業共済組合 高野組合長から「ぎょさいと積立ぷらすが全国津々浦々まで浸透するように取り組んで参りましょう。」との歓迎の挨拶、来賓の水産庁 坂本漁業保険管理官（市川指導官代読）から「漁業収入安定対策の機能強化などを図り、意欲ある漁業者のセーフティーネットとして、制度の充実に向け努力して行く。」、香川県農政水産部 国分部長から「ぎょさいと積立ぷらすの普及推進に努められ、水産振興にご尽力をお願いしたい。」と挨拶を頂きました。



議事では、本会 内海常務の事業概況報告の後、お二方からご講演を頂きました。

香川県漁業協同組合連合会 嶋野会長による『積立ぷらすへの思い入れ』と題した講演では、自らのイカナゴこませ網漁業及びはまち養殖業の経験や全海水での取り組みを交えながら、人生には「上り坂、下り坂」に加え、3つめの坂として「まさか」があり、予測もつかない「まさか」の事態に備え、ぎょさいと積立ぷらすに加入する重要性を説いて頂きました。

続いて、水産庁漁政部 藤田企画課長による『水産政策の改革について』と題した講演では、「漁業を取り巻く環境が急激に変化する中で将来を見据えた改革が必要で、ぎょさいと積立ぷらすは漁業経営安定のための重要な施策である。水産業の明るい未来に向けて全力で取り組んで行くので、皆様のご理解・ご協力をお願いしたい。」と講演を頂き、本会議を閉会しました。

会議開催にあたり、温かいご支援を頂きました香川県漁業共済組合、香川県庁や漁協系統等の皆様と、全国各地よりご参加頂きました皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後とも本事業に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 平成 30 年度の加入実績（9 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	30 年度	29 年度	前年比	30 年度	29 年度	前年比
漁 獲 共 済	167,197	158,236	106%	8,688	6,919	126%
養 殖 共 済	176,964	171,159	103%	6,605	6,177	107%
特 定 養 殖 共 済	12,418	12,019	103%	644	572	113%
漁 業 施 設 共 済	13,317	12,848	104%			
地 域 共 済	7,598	7,214	105%			
合 計	377,494	361,474	104%	15,937	13,668	117%